



くまだ あすか  
**熊田 明日香**  
株式会社 KUMADA さつま町

かごしま農業女子プロジェクト

チャンスが来たら怖くてもつかむ！  
気になったらチャレンジ！  
私のモットーです。



就農のきっかけ

茶専業農家に生まれ、子供の頃から、お茶は身近な存在でした。4人姉妹なので、両親から将来の経営を他人に譲る話が出たため、負けず嫌いの私は「女性であっても跡継ぎにはなれる！」と就農を決意しました。



被覆により、甘みのあるお茶になります。



暑い時期の3番茶の収穫

農業女子プロジェクトに入ったきっかけ

本省の農業女子プロジェクトには、鹿児島での発足前から加入していました。北薩の女性農業者はプロジェクト活動に興味はあるものの、加入が少なく、皆が入るきっかけになればとの思いがあり、また、同プロジェクトの若松さんからの誘いをきっかけに加入しました。

農業女子プロジェクトに入ってよかったこと

各種セミナー等への参加の機会も多く、自分を磨けると思います。現在、さつま町の女性農業者の方との交流もあるので、セミナー等に北薩方面の方を誘っていかれたらと思います。

品目：お茶 7.5ha（品種：やぶきた、さえみどり、おくゆたか、べにふうき他）  
販売先：茶商（荒茶）、製品は地元直売所、町ブランド認証品（薩摩のさつま）による販売、ふるさと納税返礼品等。  
特徴：有機JAS、ASIAGAPの認証取得。全面積を有機栽培しています。  
深蒸し茶、煎茶、ほうじ茶、紅茶等を自家製造、令和2年に法人化しました。  
血粉、油粕などの有機質を肥料メーカーへ独自に配合依頼した肥料を施用し、栽培しています。（令和5年12月現在）

目標

若い人にお茶を茶葉から飲んでもらえるように、お茶の楽しみ方を提供し、国内需要を増やしたい。  
また、お年寄りが集まり、お茶が飲めるような喫茶店を作るのが将来の夢です。



有機煎茶、有機粉末茶、有機深蒸煎茶等（直売所やマルシェ等で販売）



熊田さんが作る「明日香の紅茶」

◎製品パッケージは、女性目線を意識し“クマ”をモチーフにデザイン

